

PATENT OFFICE
JAPANESE GOVERNMENT

This is to certify that the annexed is a true copy
of the following application as filed with this Office.

Date of Application: December 18, 2002

Application Number: Japanese Patent Application
No. 2002-365966

Applicant(s): SUZUKI MOTOR CORPORATION

September 17, 2003

Commissioner,
Patent Office Yasuo IMAI
(seal)

Certificate No. 2003-3076550

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出願年月日 2002年12月18日
Date of Application:

出願番号 特願2002-365966
Application Number:

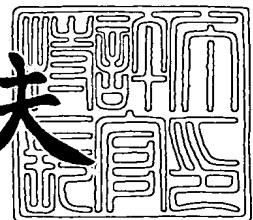
[ST. 10/C] : [JP2002-365966]

出願人 スズキ株式会社
Applicant(s):

2003年9月17日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今井康夫



【書類名】 特許願

【整理番号】 A02-0292

【あて先】 特許庁長官 太田 信一郎 殿

【国際特許分類】 B60N 3/08

【発明者】

【住所又は居所】 静岡県浜松市高塚町300番地 スズキ株式会社内

【氏名】 川口 裕之

【発明者】

【住所又は居所】 静岡県浜松市高塚町300番地 スズキ株式会社内

【氏名】 鈴木 大介

【特許出願人】

【識別番号】 000002082

【氏名又は名称】 スズキ株式会社

【代理人】

【識別番号】 100099623

【弁理士】

【氏名又は名称】 奥山 尚一

【選任した代理人】

【識別番号】 100096769

【弁理士】

【氏名又は名称】 有原 幸一

【選任した代理人】

【識別番号】 100107319

【弁理士】

【氏名又は名称】 松島 鉄男

【手数料の表示】

【予納台帳番号】 086473

【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

【物件名】 明細書 1

【物件名】 図面 1

【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0002293

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 車両用シガライター装置

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 車室内面に略水平面形状のシガライター取付部を設け、該シガライター取付部にシガライターを略垂直方向に向けて配設すると共に、前記シガライター取付部の下方に灰皿と別体に形成された略水平な灰受け面を配設したことを特徴とする車両用シガライター装置。

【請求項 2】 車両の左右シートの間に配置されるフロアコンソールをコンソール本体と該コンソール本体に取付けられるカップホルダガーニッシュとで形成し、該カップホルダガーニッシュに略水平面形状のシガライター取付部を設け、該シガライター取付部にシガライターを略垂直方向に向けて配設すると共に、前記シガライター取付部の下方に位置する前記コンソール本体に灰皿と別体に形成された略水平な灰受け面を配設し、該灰受け面の周縁部に作業用開口部を設け、該作業用開口部に前記カップホルダガーニッシュを取付けたことを特徴とする車両用シガライター装置。

【請求項 3】 前記カップホルダガーニッシュのシガライター取付部の下方側面部は、ガーニッシュ側壁およびカップホルダ部側壁によって囲われていることを特徴とする請求項 2 に記載の車両用シガライター装置。

【請求項 4】 前記灰受け面の側端部には凸部が形成されていることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の車両用シガライター装置。

【請求項 5】 前記灰受け面が前記シガライター取付部に一体成形されていることを特徴とする請求項 1 に記載の車両用シガライター装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、車両のフロアコンソールなどに搭載されるシガライター装置に関するものである。

【0002】

【従来の技術】

従来から、自動車のシガライターは、運転手などの利便性を考慮して、インストルメントパネルやフロアコンソール等に組付けられている。また、シガライターは、その性質上、灰皿の横位置や上方位置に配設されている（例えば、特許文献1参照）。なお、従来例としては、シガライターが内蔵された灰皿もある。

【0003】

【特許文献1】

実開昭62-6147号公報

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上述した従来のシガライターでは、構造上、ライターに付着した煙草の灰が下方に落下する可能性があるので、車室内のフロアなどを汚すおそれがあった。また、シガライターが内蔵された灰皿では、ライターに付着した煙草の灰が灰皿に落下するような機構を有するものもあるが、その場合、シガライターと灰皿とは常に定位置のレイアウトを行う必要があるので、デザインの自由度が制限されるという不具合を有していた。

【0005】

本発明はこのような実状に鑑みてなされたものであって、その目的は、シガライターから落下する灰により車室内が汚れるのを防止し、シガライターと灰皿のレイアウトの自由度を増大させることができ車両用シガライター装置を提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記従来技術の有する課題を解決するために、本発明においては、車室内面に略水平面形状のシガライター取付部を設け、該シガライター取付部にシガライターを略垂直方向に向けて配設すると共に、前記シガライター取付部の下方に灰皿と別体に形成された略水平な灰受け面を配設している。

【0007】

また、本発明においては、車両の左右シートの間に配置されるフロアコンソールをコンソール本体と該コンソール本体に取付けられるカップホルダガーニッシュ

ュとで形成し、該カップホルダガーニッシュに略水平面形状のシガライター取付部を設け、該シガライター取付部にシガライターを略垂直方向に向けて配設すると共に、前記シガライター取付部の下方に位置する前記コンソール本体に灰皿と別体に形成された略水平な灰受け面を配設し、該灰受け面の周縁部に作業用開口部を設け、該作業用開口部に前記カップホルダガーニッシュを取付けている。

【0008】

そして、本発明において、前記カップホルダガーニッシュのシガライター取付部の下方側面部は、ガーニッシュ側壁およびカップホルダ部側壁によって囲われている。

また、本発明において、前記灰受け面の側端部には凸部が形成されている。

さらに、本発明において、前記灰受け面が前記シガライター取付部に一体成形されている。

【0009】

【発明の実施の形態】

以下、本発明を図示の実施の形態に基づいて詳細に説明する。

【0010】

図1～図8は、本発明に係る車両用シガライター装置の実施の形態を示している。本実施形態におけるシガライター装置1は、分割式のフロアコンソールボックスに組付けられるタイプであり、このフロアコンソールボックスは、図7および図8に示す如く、前側コンソール（コンソール本体）2と後側コンソール3とで構成され、自動車の車室内の左右フロントシート（図示せず）間で車両前後方向に沿って配置されており、これら前側コンソール2の後部4と後側コンソール3の前部5とを互いに嵌合することによってフロアパネル6上に組付けられるようになっている。

このため、フロアパネル6上には、前側コンソール2の前後端の位置と対応して、フロントブラケット7およびセンターブラケット8がスクリュ9を用いて取付けられていると共に、シフトレバー10を有するトランスミッション装置11が設置されている。また、フロアパネル6上には、後側コンソール3の前後中間位置に対応して、ブレーキレバー12を有するパーキングブレーキ装置13が設置

されており、このパーキングブレーキ装置13の後部にはリヤブラケット14がスクリュ9を用いて取付けられている。

【0011】

前側コンソール2は、車両前後方向に沿って延びる下面開口のボックス状体であり、その上面は、前半部分よりも後半部分の方が高くなるような階段状に形成されている。そして、前側コンソール2の上面には、カップホルダガーニッシュ15を組付ける作業用開口部16と、シフトレバー10を挿通せしめるレバー用開口部17が前後方向に間隔を置いて設けられている。また、前側コンソール2の前方寄りで、左右両側面の下部には、スクリュ9を挿入するスクリュ孔18がフロントブラケット7と対応して設けられている。なお、前側コンソール2の後部4であって、左右両側の下部には、クリップ19を用いてセンターブラケット8に組付けるフロア取付部20が設けられている。

【0012】

一方、後側コンソール3は、車両前後方向に沿って延びる前面開口および下面開口のボックス状体であり、前部5は正面視で下向き開口のコ字状に形成され、上面の中間部分は側面視で半円形状に立ち上がっている。そして、後側コンソール3の上面には、センターキャップ21を組付ける作業用開口部22と、挿通せしめたブレーキレバー12を所定の範囲にわたり移動可能とする長孔形状の操作用開口部23が前後方向に連通して設けられている。また、後側コンソール3の後方寄りで、左右両側面の中間部には、クリップ19を圧入するクリップ孔24がリヤブラケット14と対応して設けられている。

【0013】

ところで、本発明の実施の形態に係るシガライター装置1は、図1～図6に示す如く、シガライター本体25およびシガライターソケット26を備えており、フロアコンソールボックスの一部を構成するカップホルダガーニッシュ15に組付けられるようになっている。シガライターソケット26は、カプラー27を介してシガライターハーネス28に電気的に接続されており、その周囲には、煙草の灰が溜まらないようにするための貫通穴29が設けられている。

【0014】

また、カップホルダガーニッシュ15としては、シガライター装置1とシガライターハーネス28との結線を容易にし、かつ前側コンソール2に対してシガライターハーネス28を取り出すのに必要な手の入るスペースを設けるために、前側コンソール2と別体の大きな部品が用いられている。このようなカップホルダガーニッシュ15は、上面周辺の前部および左右両側部が下方へ向けてフランジ状に折り曲げられており、車両後方側に位置するカップホルダ部30と、該カップホルダ部30の前方で左側寄りまで延びて位置する物入れ部31と、該物入れ部31の左側に位置するシガライター取付部32とをそれぞれ備えている。

【0015】

カップホルダ部30および物入れ部31は、作業用開口部16より前側コンソール2の前部内に収納すべく、下向きの凹陥形状に形成されている。また、シガライター取付部32は、車両後方へ向かってやや下り傾斜の略水平面形状に形成され、その平坦面にはシガライター本体25の頭部を除いてシガライター装置1を挿入配置する挿入穴32aが設けられており、この挿入穴32aに挿入することによって、シガライター装置1は、下向きの略垂直方向に向けられて配設されるようになっている。

しかも、カップホルダガーニッシュ15の下面側には、図3に示す如く、前側コンソール2に組付ける際に用いる複数（本実施形態では合計5個）のクリップ33と、複数（本実施形態では合計6個）の爪状リブ34が設けられており、これらクリップ33および爪状リブ34は、外周フランジ部分の内壁面やカップホルダ部30の底面の所定箇所で、前後左右に間隔を置きながらカップホルダガーニッシュ15の下面から突出して配置されている。

【0016】

一方、前側コンソール2の前部で、作業用開口部16の上部周縁には、カップホルダガーニッシュ15のクリップ33と対応して取付穴35が合計5箇所にわたり設けられていると共に、爪状リブ34と対応して差込穴36が合計6箇所にわたり設けられている。また、シガライター取付部32の下方に位置する前側コンソール2の前部左側寄りには、灰皿（図示せず）と別体に形成された略水平な灰受け面37が配設されている。

この灰受け面37は、図1、図2および図5に示す如く、前側コンソール2の前部上面よりも一段落とし込んだ高さ位置に形成されており、その側面部は、ガーニッシュ側壁、物入れ部側壁およびカップホルダ部側壁によって囲われている。しかも、灰受け面37の側端部には、これを囲う高さの凸部38が形成されている。したがって、本実施の形態のフロアコンソールボックスでは、灰受け面37の周縁部に作業用開口部16が設けられ、この作業用開口部16にカップホルダガーニッシュ15が取付けられることになる。

【0017】

本発明の実施形態に係るシガライター装置1を取付けるには、先ず、分割式のフロアコンソールボックスを車体のフロアパネル6上に組付ける。すなわち、図7に示す状態の前側コンソール2を持ってフロアパネル6上に載置し、フロアパネル6に取付けられているフロントブラケット7にスクリュ孔18より挿入したスクリュ9で締付けると共に、フロアパネル6に取付けられているセンターブラケット8にフロア取付部20の嵌合孔より圧入したクリップ19で固定することにより、前側コンソール2を組付ける。次いで、図7に示す状態の後側コンソール3を持ち、クリップを上方から前側コンソール2の後部4の嵌合孔（図示せず）に圧入して嵌合させながら、後側コンソール3の前部5を前側コンソール2の後部4に重ね合わせる。そして、フロアパネル6上のパーキングブレーキ装置13に取付けられているリヤブラケット14にクリップ孔24より圧入したクリップ19で固定することにより、後側コンソール3を組付ける。しかる後、センターキャップ21をパーキングブレーキ装置13のブレーキレバー12と後側コンソール3との間に入れて組付ける。

【0018】

この間、図1および図2に示す如く、シガライター装置1をカップホルダガーニッシュ15のシガライター取付部32の挿入穴32aに取付けると共に、カプラー27およびシガライターハーネス28をカップホルダガーニッシュ15の灰受け面37に仮置きしておく。そして、前側コンソール2をフロアパネル6に組付けた後、図6に示す如く、カップホルダガーニッシュ15を持って作業用開口部16へ向かって上方より被せ、シガライターハーネス28をシガライター装置

1に結線しながら、クリップ33および爪状リブ34を対応する取付穴35および差込穴36に嵌合させれば、シガライター装置1を取付けたカップホルダガーニッシュ15は、前側コンソール2の前部に組付けられることになる（図3～図5参照）。

【0019】

本発明の実施形態に係る車両用シガライター装置1では、カップホルダガーニッシュ15に略水平面形状のシガライター取付部32を設け、シガライター取付部32の挿入穴32aにシガライター本体25およびシガライターソケット26を挿入して略垂直方向に向けて配設し、シガライター取付部32の下方に位置する前側コンソール3に灰皿と別体に形成された略水平な灰受け面37を配設しているため、垂直方向配置のシガライター装置1の下方に灰皿を設けることができなくなった場合に、シガライター装置1の使用後、シガライター本体25に付着した煙草の灰が貫通穴29を通り抜けても灰受け面37で受け取ることができ、煙草の灰によりフロアパネル6などが汚れるのを防ぐことができる。

また、灰受け面37の周縁部には、作業者の手を入れることが可能な作業用開口部16を設け、作業用開口部16にカップホルダガーニッシュ15を取付けているため、シガライターハーネス28を前側コンソール2の下方から容易に取り出すことができ、組付作業性の向上を図ることができる。さらに、本発明の実施形態では、灰受け面37の側端部に凸部38を形成しているため、カプラー27およびシガライターハーネス28などを灰受け面37に仮置きすることができ、シガライター装置1の組付性を向上させることができる。

【0020】

以上、本発明の実施の形態につき述べたが、本発明は既述の実施の形態に限定されるものではなく、本発明の技術的思想に基づいて各種の変形および変更が可能である。例えば、図9および図10に示す如く、灰受け面37aが前側コンソール2側でなく、シガライター取付部32に一体成形することによってカップホルダガーニッシュ15側に設けられていても良く、この場合も、同様の効果が得られる。このため、灰受け面37aは、シガライター取付部32の前方裏面側の一部を延出させて屈曲させることにより、断面略L字状に形成されている。

【0021】

【発明の効果】

上述の如く、本発明に係る車両用シガライター装置は、車室内面に略水平面形状のシガライター取付部を設け、該シガライター取付部にシガライターを略垂直方向に向けて配設すると共に、前記シガライター取付部の下方に灰皿と別体に形成された略水平な灰受け面を配設しているので、シガライターから落下する灰が周囲に飛んで車室内を汚すのを防止できると共に、シガライターと灰皿のレイアウトの自由度を増大させることができる。

【0022】

また、本発明の車両用シガライター装置では、車両の左右シートの間に配置されるフロアコンソールをコンソール本体と該コンソール本体に取付けられるカップホルダガーニッシュとで形成し、該カップホルダガーニッシュに略水平面形状のシガライター取付部を設け、該シガライター取付部にシガライターを略垂直方向に向けて配設すると共に、前記シガライター取付部の下方に位置する前記コンソール本体に灰皿と別体に形成された略水平な灰受け面を配設し、該灰受け面の周縁部に作業用開口部を設け、該作業用開口部に前記カップホルダガーニッシュを取付けているので、上記発明と同様の効果を奏することが可能となる上、大きな開口面積の作業用開口部が得られることによってシガライターハーネスの取り扱いが容易となり、組付作業性の向上を図ることができる。

【0023】

さらに、本発明のシガライター装置において、カップホルダガーニッシュのシガライター取付部の下方側面部をガーニッシュ側壁およびカップホルダ部側壁によって囲ったり、灰受け面の側端部に凸部を形成することにすれば、シガライターから落ちる灰を灰受け面に案内し、周囲への落下および飛散を防ぐことが可能となり、シガライターハーネスの仮置きによって一層組付性を向上させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明の実施の形態に係る車両用シガライター装置を示す分解斜視図である。

【図2】

図1における前側コンソールを示す要部拡大斜視図である。

【図3】

図1のA方向から見たカップホルダガーニッシュの斜視図である。

【図4】

本発明の実施の形態に係る車両用シガライター装置をフロアコンソールに組付けた状態を示す斜視図である。

【図5】

図4におけるB-B線断面図である。

【図6】

シガライターハーネスを仮置きし、カップホルダガーニッシュに結線する前の状態を示すフロアコンソールの分解斜視図である。

【図7】

本発明の実施の形態に係る分割式のフロアコンソールボックスを示す分解斜視図である。

【図8】

図7におけるフロアコンソールボックスを組付けた状態を示す斜視図である。

【図9】

本発明の実施の形態の変形例に係る車両用シガライター装置を示す斜視図である。

【図10】

図9におけるC-C線断面図である。

【符号の説明】

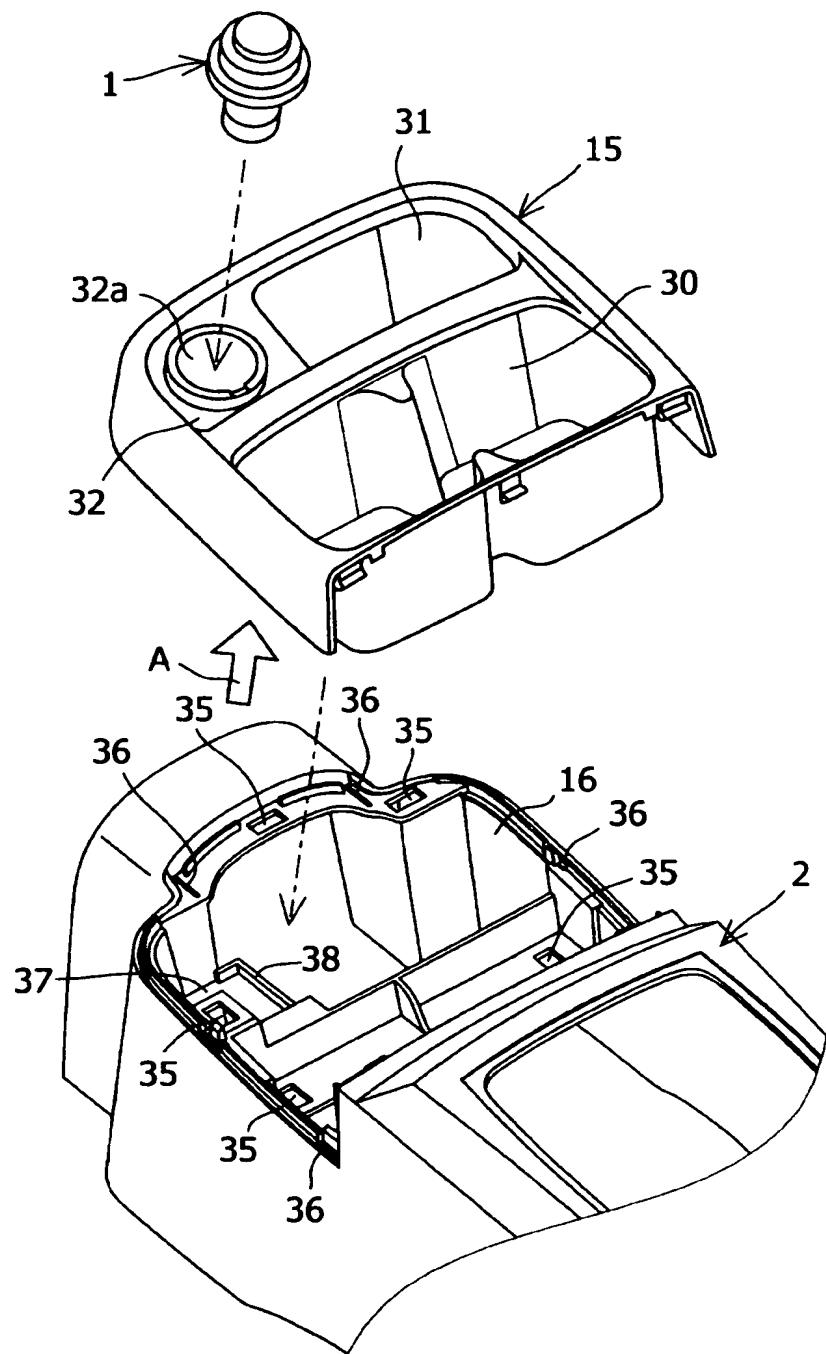
- 1 シガライター装置
- 2 前側コンソール（コンソール本体）
- 3 後側コンソール
- 4 後部
- 5 前部
- 6 フロアパネル

- 7 フロントブラケット
- 8 センタブラケット
- 9 スクリュ
- 12 ブレーキレバー
- 13 パーキングブレーキ装置
- 14 リヤブラケット
- 15 カップホルダガーニッシュ
- 16 作業用開口部
- 18 スクリュ孔
- 19 クリップ
- 20 フロア取付部
- 24 クリップ孔
- 25 シガライター本体
- 26 シガライターソケット
- 27 カプラー
- 28 シガライターハーネス
- 29 貫通穴
- 30 カップホルダ部
- 31 物入れ部
- 32 シガライター取付部
- 32 a 挿入穴
- 33 クリップ
- 34 爪状リブ
- 35 取付穴
- 36 差込穴
- 37 灰受け面
- 38 凸部

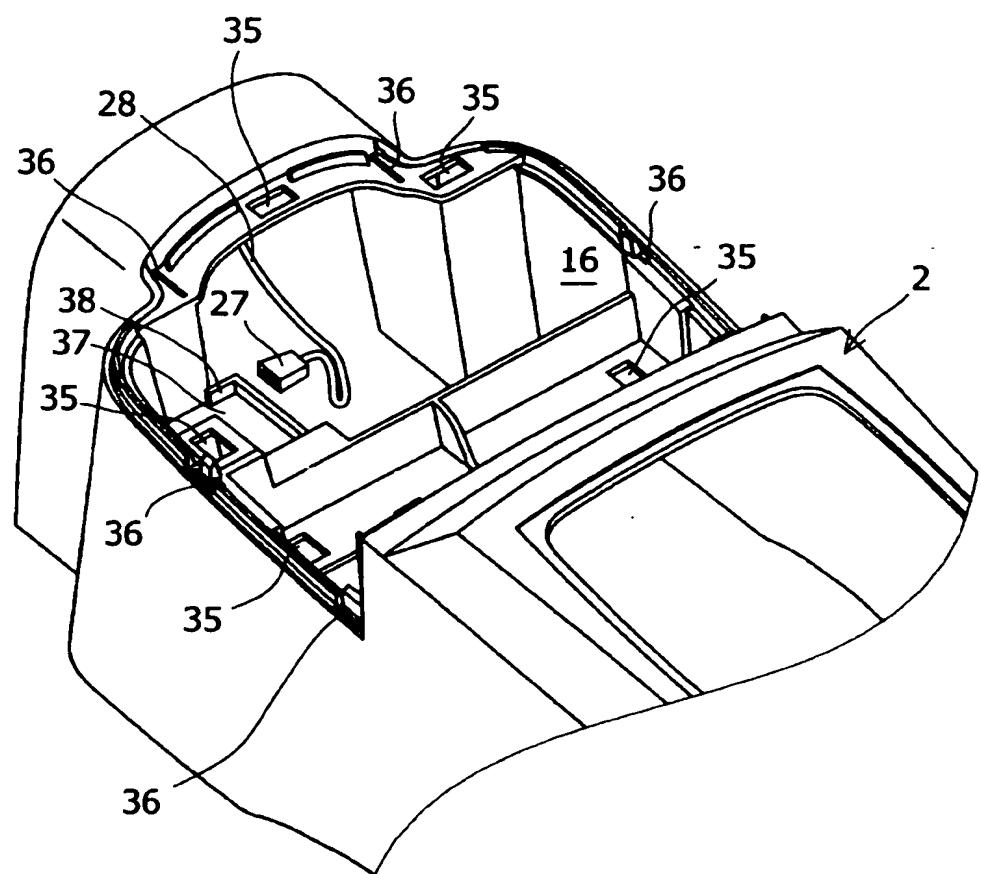
【書類名】

図面

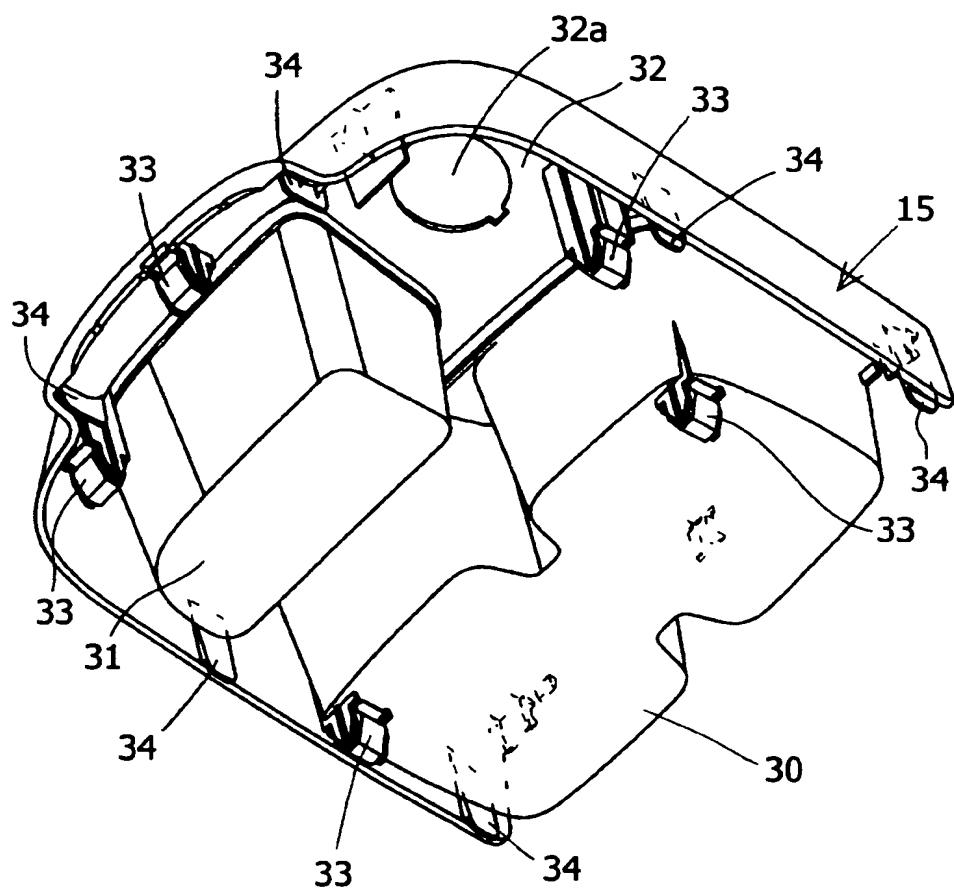
【図 1】



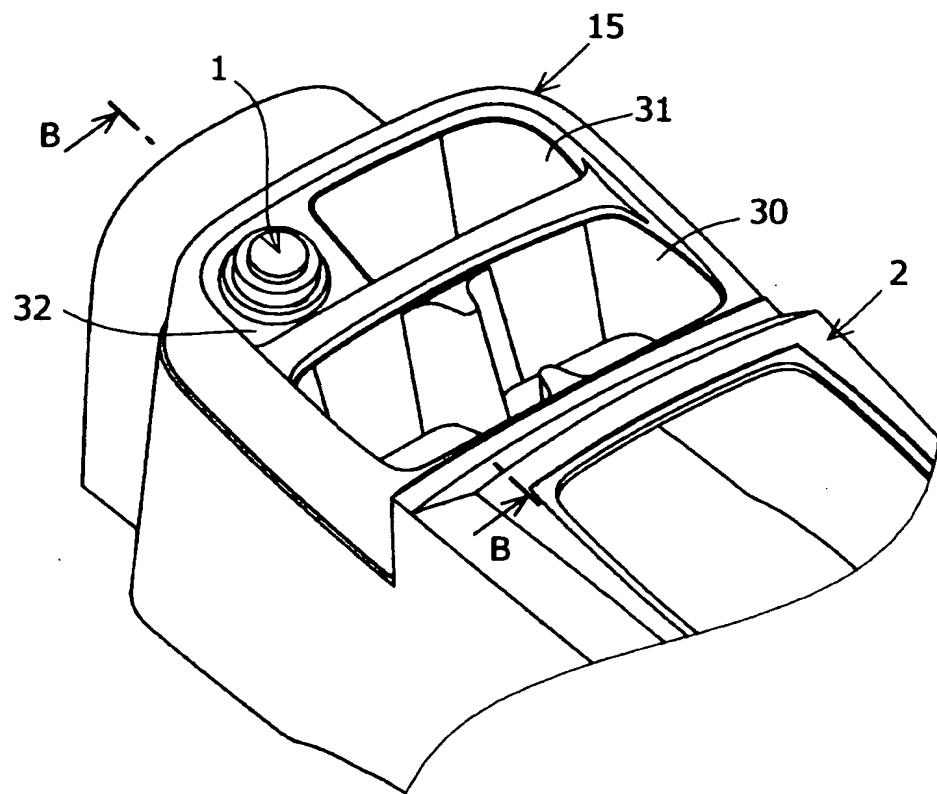
【図2】



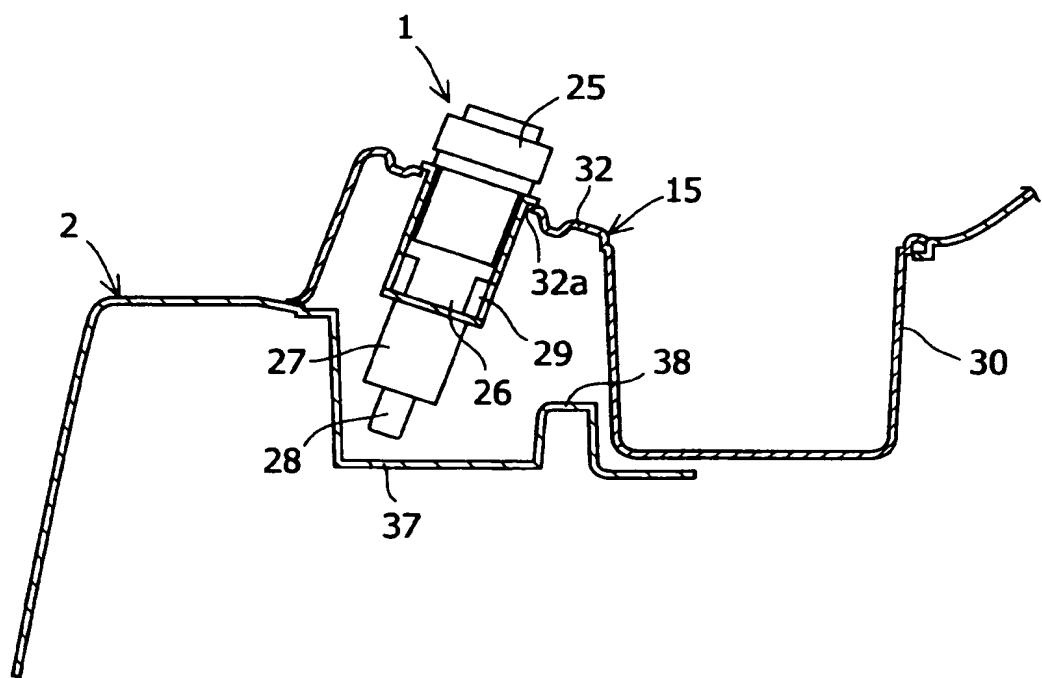
【図3】



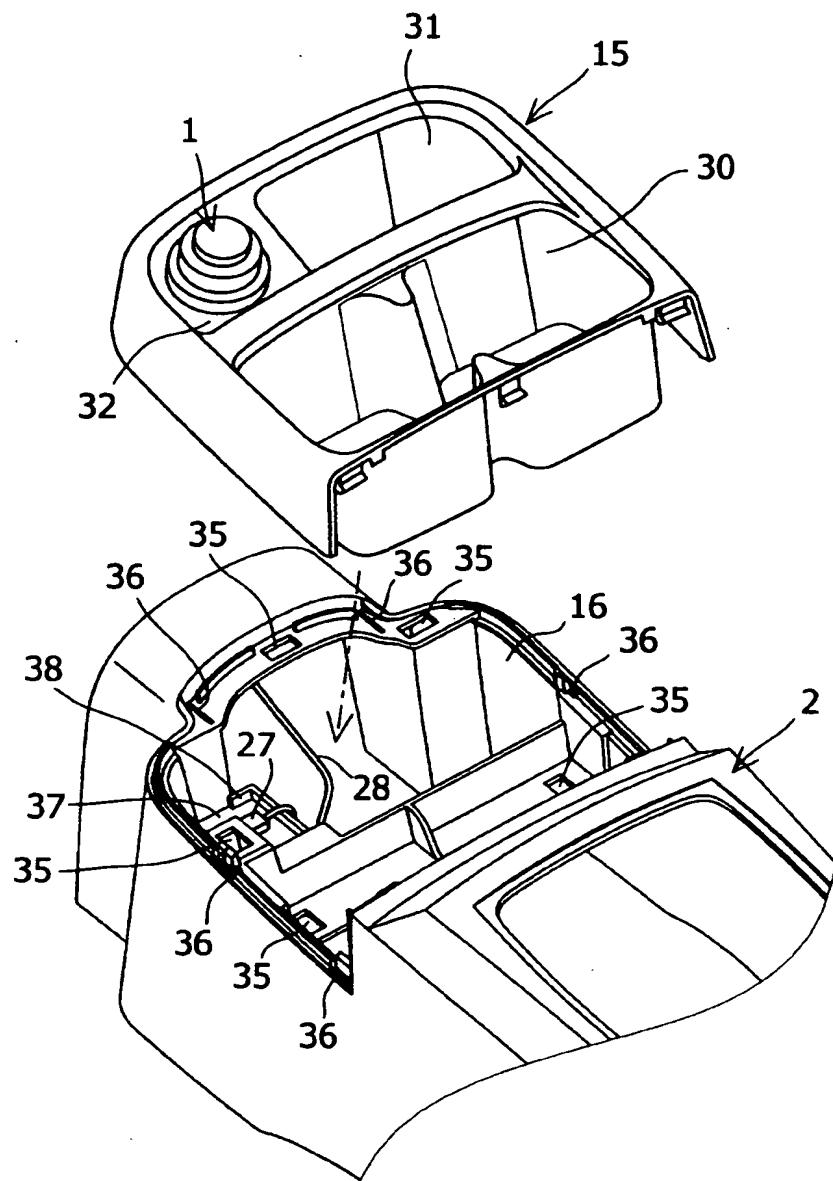
【図4】



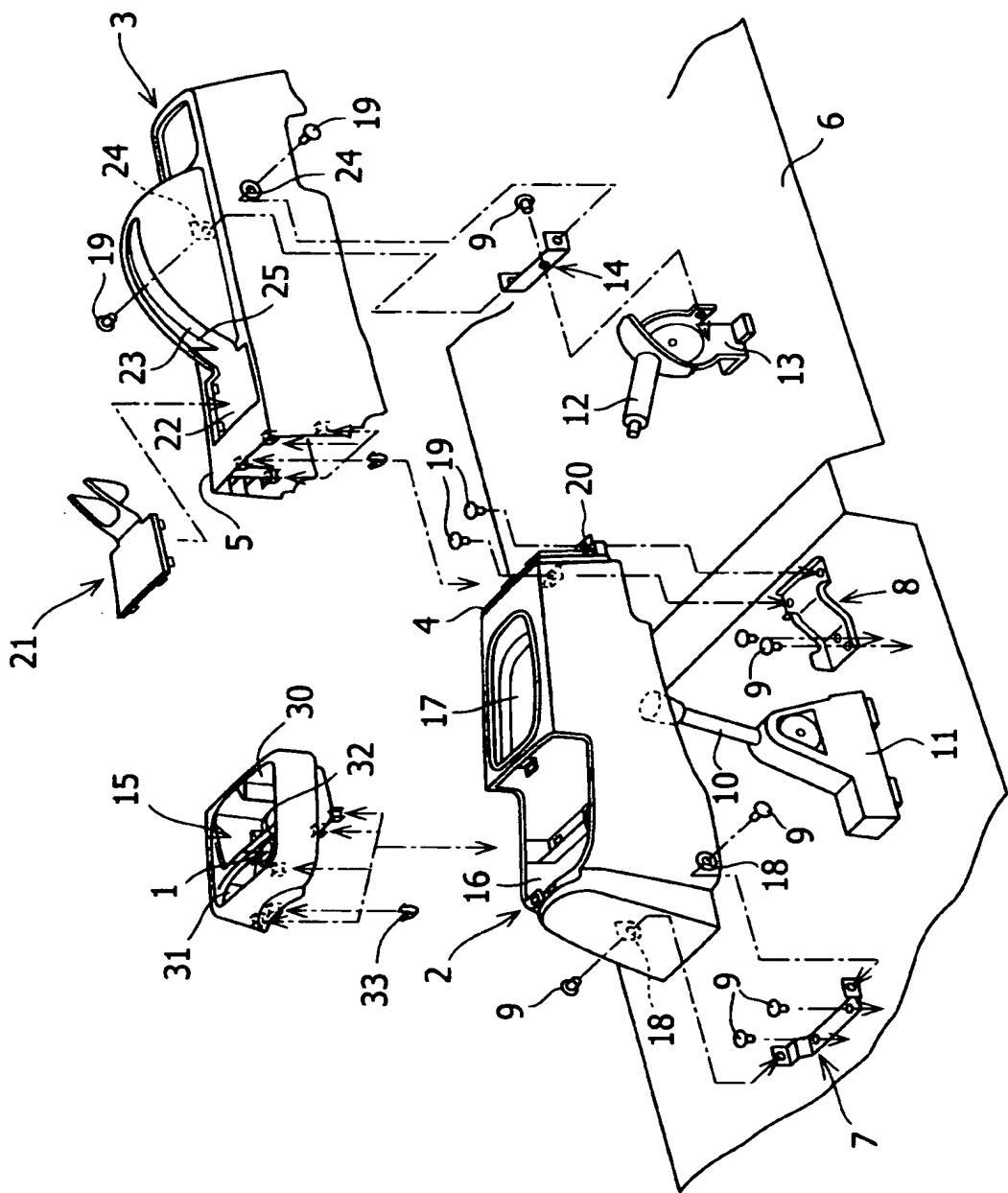
【図5】



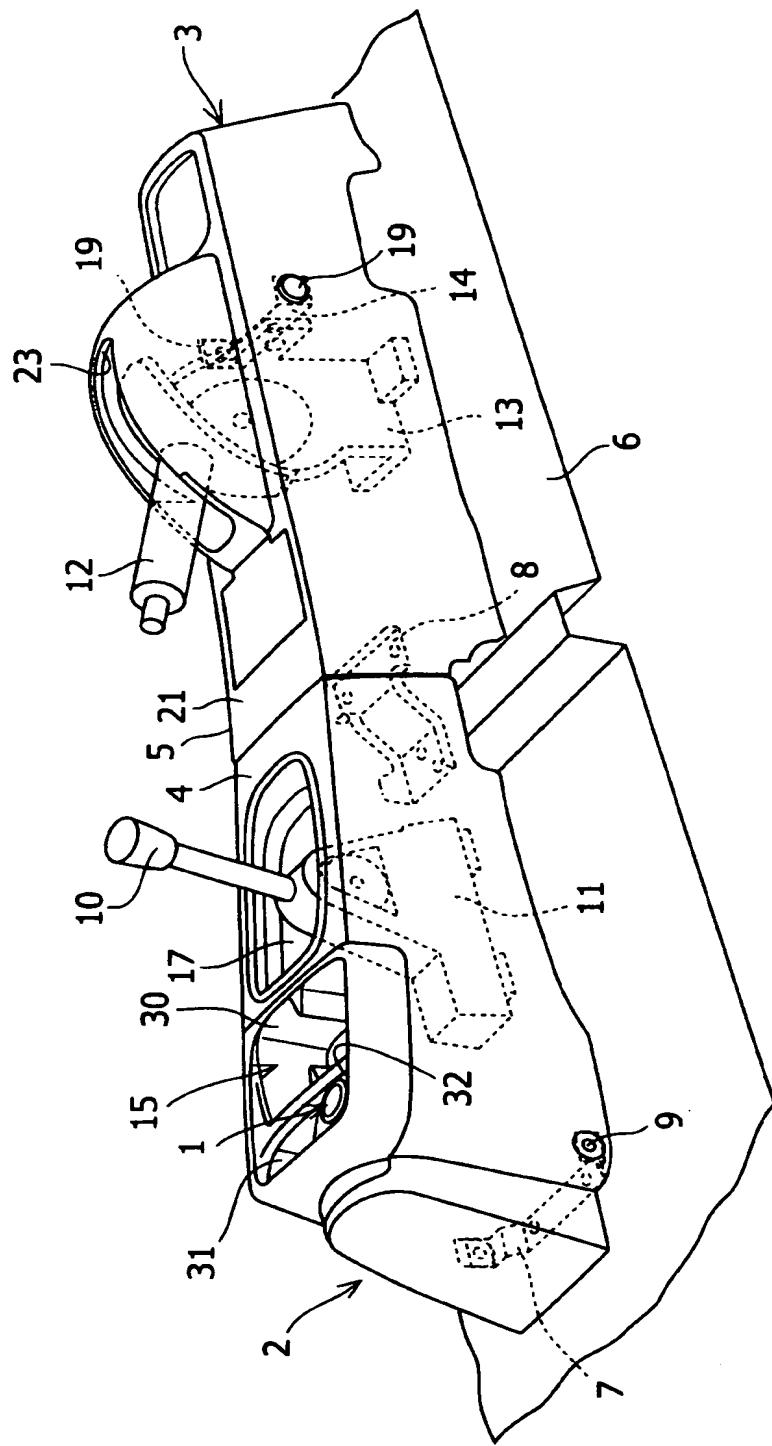
【図6】



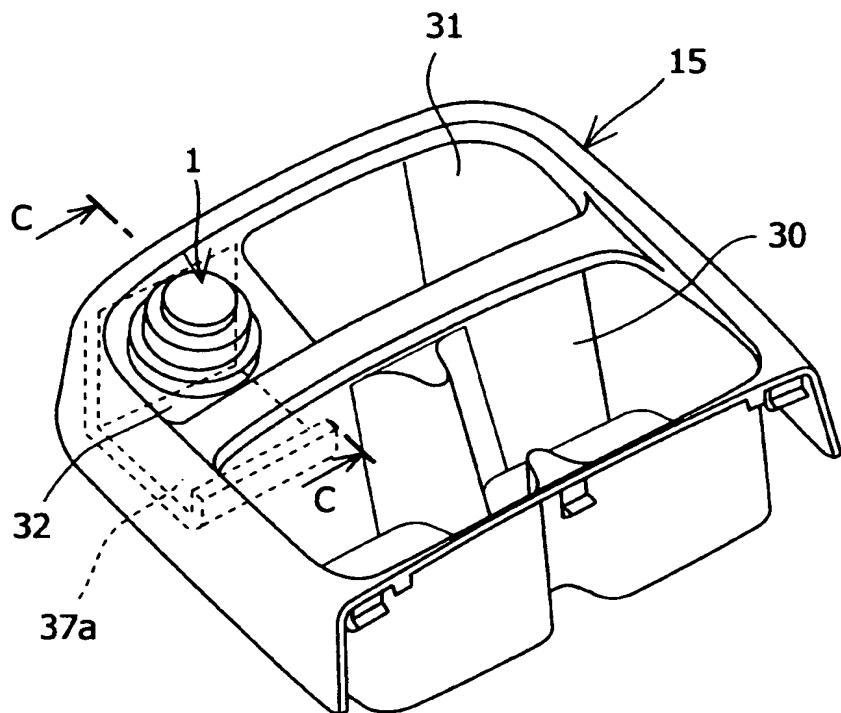
【図7】



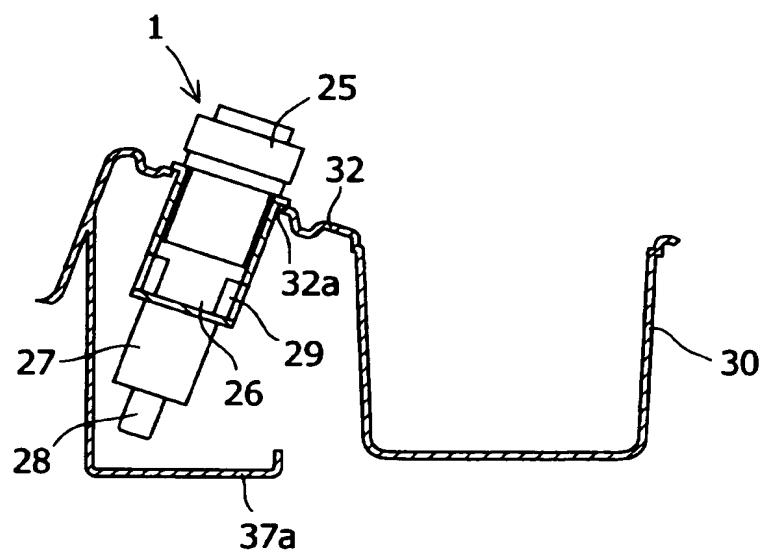
【図8】



【図9】



【図10】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 本発明は、シガライターから落下する灰により車室内が汚れるのを防止し、シガライターと灰皿のレイアウトの自由度を増大させることが可能な車両用シガライター装置を提供することにある。

【解決手段】 本発明は、車両の左右シートの間に配置されるフロアコンソールを前側コンソール2と前側コンソール2に取付けられるカップホルダガーニッシュ15とで形成し、カップホルダガーニッシュ15に略水平面形状のシガライター取付部32を設け、シガライター取付部32にシガライター装置1を略垂直方向に向けて配設すると共に、シガライター取付部32の下方に位置する前側コンソール2に灰皿と別体に形成された略水平な灰受け面37を配設している。

【選択図】 図1

認定・付加情報

特許出願の番号 特願2002-365966
受付番号 50201912945
書類名 特許願
担当官 第四担当上席 0093
作成日 平成14年12月19日

<認定情報・付加情報>

【提出日】 平成14年12月18日

次頁無

特願2002-365966

出願人履歴情報

識別番号 [000002082]

1. 変更年月日 1991年 4月27日

[変更理由] 住所変更

住 所 静岡県浜松市高塚町300番地
氏 名 スズキ株式会社